

国立天文台 野辺山の特別公開の報告

8月25日(土)に野辺山宇宙電波観測所・太陽電波観測所の特別公開が行なわれました(当観測所では、普段の日も見学コースをご覧いただけます)。昨年までは9月23日の秋分の日に行なっていましたが、今年は1か月ほど早く行ないました。幸い天気にも恵まれたこともあり、例年より多い約3000人のお客さまにお越しいただき大盛況でした。普段は公開していない本館、観測棟、そして直径45m電波望遠鏡の内部を公開し、講演会2つ、クリーンルームの前室公開、工作コーナー、質問コーナーなど、例年どおり盛りだくさんの企画を行ないました。

講演会では、京都大学の柴田一成氏による「宇宙は爆発・ジェットだらけ! — 太陽フレアからガンマ線バーストまで」、そして国立天文台の長谷川哲夫氏による「暗黒の宇宙を電波でえがくアンデスの巨大電波望遠鏡ALMA(アルマ)」と題する講演が行なわれ、各回とも盛況でした。

45m電波望遠鏡パートでは、その鏡面パネルにさわっていただいたり、観測実演をご覧いただいたりしました。望遠鏡の巨大さを実感してもらえたのではないかと思います。また、電波天体が入った星座早見版の製作、クイズ、VLBIの展示などが行なわれました。

太陽電波パートでは、成果の展示、ミニ講演会、



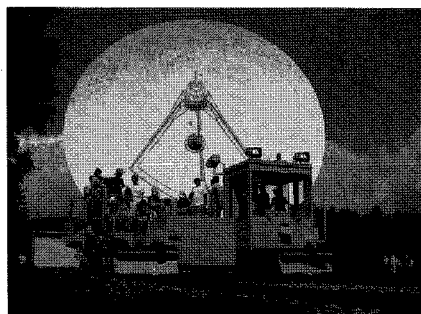
望遠鏡にタッチ!

検波器を作って太陽電波を観測するための工作などが行なわれました。好天のため、屋外に設置した小望遠鏡で黒点の観測もできました。



半田ごてを握っての工作

10mmミリ波干渉計パートでは、成果の展示、毎年大好評のスーパーボールを使ったパラボラ原理の実験、電波干渉計の原理を説明する実験、そして望遠鏡移動用台車に乗れる人気企画「台車でGO!」が行なわれ、特にお子様に楽しんでいただきました。また、ALMA計画の説明、クイズも行なわれました。



台車でGO!

大盛況のうちに特別公開が終了し、世話人一同肩の荷が降りた所です。来年も夏休みのころに開催することを検討しておりますので、ご期待ください。決まり次第、月報日より、観測所ホームページ(<http://www.nro.nao.ac.jp>)などでお知らせいたしますのでご覧下さい。

野辺山特別公開世話人(森田, 横山, 高野)